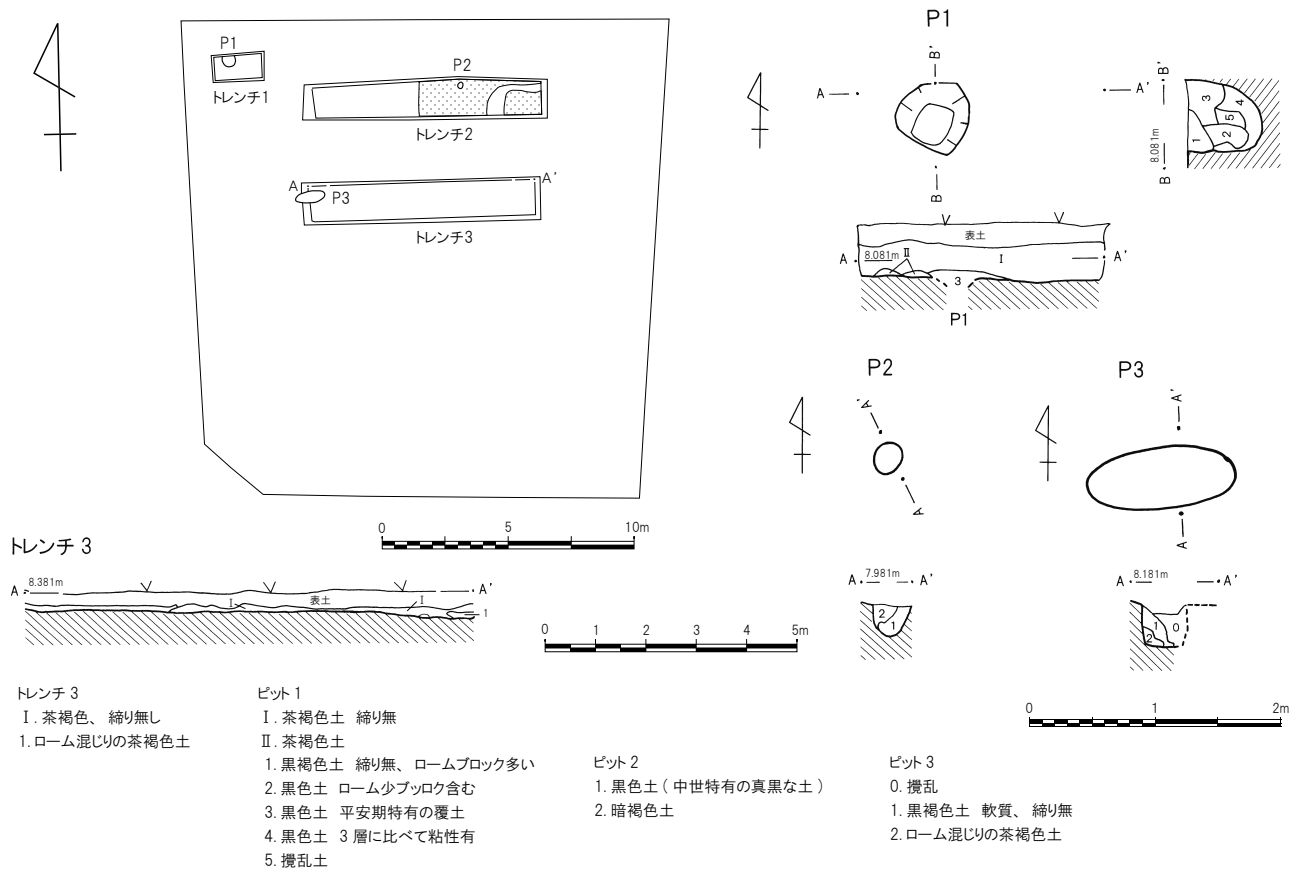


第 107 図 福岡新田遺跡の地形と調査区 (1/4,000)

第54表 福岡新田遺跡調査一覧表

地区 地点	所在地	調査期間 ()は試掘調査	開発面積 (㎡)	調査面積 ()は試掘	調査原因	確認された遺構と遺物	備考	所収報告書
1982年度 新田2丁目 遺跡試掘	新田2-481・482	(1982.8.27～9.14)	1,454		民間開発	遺構なし、陶磁器	松山遺跡82-1に変更	上埋V
1989年度 新田遺跡試掘	新田字本新田400-1	(1989.6.22～27)	495		宅地造成	遺構遺物なし	松山遺跡89-2に変更	上埋12
91-1 (91年度福岡 新田遺跡試掘)	駒林817-1	(1991.4.23～26)	482		個人住宅	遺構遺物なし		上埋14
1992年度 福岡新田試掘	中福岡362	(1992.7.17～22)	998		共同住宅	遺構遺物なし	松山遺跡92-6に変更	上埋15
1	駒林字寺脇861-1、 866-1、862、864、 865の一部	(2007.10.9～24)	1,754	(185)	寺院	土坑、ピット、溝、井戸、縄文土 器等		市内4
2	駒林字寺脇841-3	(2011.9.12～14)	231	(21)	個人住宅	遺構遺物なし		市内14
3	駒林字寺脇869-4	(2012.12.18) 2012.12.19～21	281.49	(67) 16	個人住宅	土坑、ピット、溝、土器		市内15
4	駒林859-1	(2013.1.7) 2013.1.8～23	568	(127) 200	駒林会館	古代住居跡1、土坑、溝、墨書土器、 土師器等		市内15
5	駒林字寺脇852-2・7	(2013.12.18・19)	153	(37.2)	個人住宅	遺構なし、平瓦		市内18
6	駒林字寺脇845-2	(2017.7.13)	331	(52.01)	個人住宅	遺構遺物なし		市内24
7	駒林字寺脇883-1	(2019.3.14・26)	412	(27.2)	個人住宅	ピット、縄文土器等		市内25



第108図 福岡新田遺跡第7地点遺構配置図(1/300)、土層(1/150)、ピット(1/60)

(2) 遺構と遺物

①ピット

ピット 3 基はそれぞれのトレンチで検出した。規模等詳細については第 55 表に掲載した。いずれも出土遺物はないが、土層の観察からピット 2 は中世、ピット 3 は縄文時代の特徴を有する。

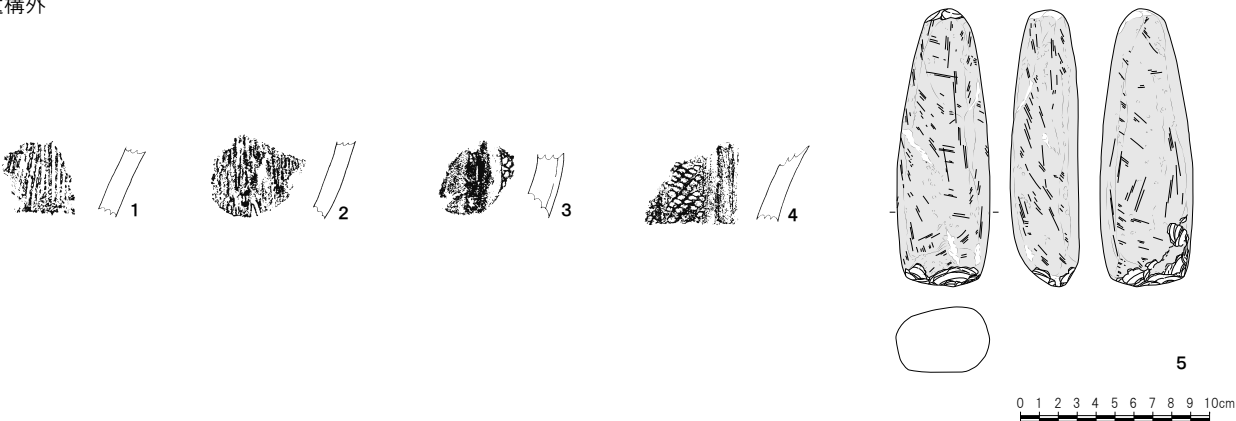
②出土遺物

遺物はすべて遺構外からの出土である。詳細については第 109 図及び第 56 表に掲載した。

第 55 表 福岡新田遺跡第 7 地点ピット一覧表 (単位 cm)

No.	平面形態	確認面径	底径	深さ
1	方形	56 × 55	32 × 26	61.1
2	円形	25 × 20	—	25.4
3	楕円形	120 × 45	—	40.5

遺構外



第 109 図 福岡新田遺跡第 7 地点出土遺物 (1/4)

第 56 表 福岡新田遺跡第 7 地点出土遺物観察表 (単位 cm・g)

図版番号	出土遺構	種別・器種	技法・文様・備考	時期・型式
第 109 図 -1	遺構外	縄文・深鉢	胴部、櫛歯状工具による条線文 / 内面に被熱の痕跡有、胎土に黑色粒子を少量含む	中期
第 109 図 -2		縄文・深鉢	胴部、貝殻条痕文 / 胎土に黑色粒子を少量含む	—
第 109 図 -3		縄文・深鉢	胴部、地文 RL 縄文か、隆帯貼付、隆帯脇に沈線、胎土に白色粒子とチャートを多量に含む	中期
第 109 図 -4		縄文・深鉢	胴部、地文 LR 縄文、縦位平行沈線 / 内面に被熱痕有、胎土に白色粒子を多量に含む	中期
第 109 図 -5		石器・磨製石斧 転用敲石	長さ：14.706 cm、幅：4.915 cm、厚さ：3.661 cm、重量：431.98g、石材：凝灰岩 / 磨製石斧刃部破損後に敲打痕と剥離痕	—



福岡新田遺跡第 7 地点トレンチ 2



福岡新田遺跡第 7 地点ピット 1

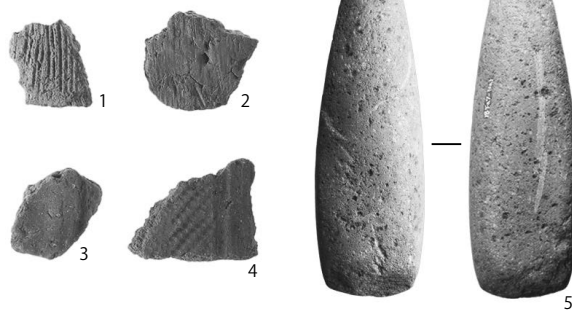


福岡新田遺跡第 7 地点ピット 2



福岡新田遺跡第 7 地点ピット 3

遺構外



福岡新田遺跡第 7 地点出土遺物